

平成29年度鹿屋体育大学大学院体育学研究科体育学専攻（修士課程・博士後期課程）の外国語（英語）の選抜方法の一部変更について（予告）

平成29年度（平成28年度実施）大学院体育学研究科体育学専攻（修士課程・博士後期課程）の外国語（英語）の選抜方法について、下記のとおり変更を予定しています。

記

【修士課程及び博士後期課程】

○外国語（英語）

（現行）

- ・外国語（英語）試験は「本学が実施する筆記試験」又は「TOEFL又はTOEICのスコア」によって評価を行います。
なお、「本学が実施する筆記試験」と「TOEFL又はTOEICのスコア」による評価の両方を受験した場合は、評価の高かった方の結果を採用します。

○本学が実施する筆記試験

- ・体育学領域の専門の語学力をみます。
- ・一般入試で3問中2問を、社会人入試及び外国人留学生入試では、3問中1問を選択し、解答することとします。
- ・辞書（医学等専門用語辞典を含む。）の使用を認めます。ただし、電子辞書は除きます。

○TOEFL又はTOEICのスコア

- ・TOEFL又はTOEIC（TOEIC-IP含む）での評価希望者は入学試験実施日から2年以内に受験したTOEFL又はTOEIC（TOEIC-IP含む）のテストの結果を筆記試験に代えて評価します。ただし、TOEFL-iBTは24点未満の者、TOEIC（TOEIC-IP含む）は300点未満の者は除きます。



（変更予定）

- ・外国語（英語）試験は「本学が実施する筆記試験」を廃止し、当該入学試験実施日から2年以内に受験した「TOEFL又はTOEIC（IP含む）のスコア」によって評価を行います。

（注）詳細は、平成29年度鹿屋体育大学大学院体育学研究科体育学専攻学生募集要項（平成28年8月公表予定）にて確認してください。